

第16回名古屋高速道路公社入札監視委員会の結果について

開催日及び場所	平成23年5月24日(火) 名古屋高速道路公社本社会議室	
委員	辻巻 真(委員長 弁護士)・柴田 和範(公認会計士)・小畑 誠(大学院教授) (敬称略)	
審議対象期間	平成22年10月1日～平成23年3月31日(平成22年度下半期分)	
抽出事案 〔工事〕	総件数 3件	
・ 一般競争入札	(総合評価落札方式) 2件	平成22年度黒川ビル改修工事
		県道高速名古屋新宝線大江工区舗装工事
	1件	市道高速1号四谷高針線高針地区植栽及び施設復旧工事
抽出事案 〔建設コンサルタント業務等〕	総件数 3件	
・ 一般競争入札	1件	平成23年度施設維持補修工事等施工管理業務委託
・ 指名競争入札	2件	平成22年度大高線集中工事調査検討業務委託
		平成22年度グループウェア実装業務委託
委員の質問等に対する回答	質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告	なし	
委員会からの要望	今回、一般競争入札のうちのほとんどが総合評価落札方式で行われていることは、非常に良いことであると評価している。 今後も、さらに一層研究し、より良いものにしていくよう努力していただきたい。	

委員の質問等に対する回答

1) 工事

抽出事案	質問	回答
①平成22年度黒川ビル改修工事 ②市道高速1号四谷高針線高針地区植栽及び施設復旧工事	特記すべきものはなし	
③県道高速名古屋新宝線大江工区舗装工事	本工事の総合評価のうち企業の技術提案の加算点付与の満点は何点であるのか。また、点数に1.5点、4.5点と端数が出ているが何故か。	企業の技術提案の加算点は6点満点であり、その他施工の確実性、企業信頼度をあわせ、合計で最大26点が満点である。 また、技術提案の内容については4段階で評価しており、6点、4.5点、3点、1.5点の加算点となっている。

2) 建設コンサルタント業務等

抽出事案	質問	回答
①平成23年度施設維持補修工事等施工管理業務委託	昨年の入札参加者は1者、今回も1者と同じであるが、今後、例えば対象工区を分けて発注件数を増やし、業者が参入しやすくするなどして、入札参加者を増やすことを検討する余地はあるのか。	今回設定した入札参加資格要件に該当する業者は多数ある。しかし、このような業務については担当技術者が不足していると思われ、本入札においても1者の参加となっており、発注件数を増やしても入札参加者が増加することは望めないのではないかと考えている。
②平成22年度大高線集中工事調査検討業務委託	特記すべきものはなし	
③平成22年度グループウェア実装業務委託	ソフトウェア開発の費用は本業務に含まれていないのか。また、サーバー及びパソコンを含め、何台の設定が今回の業務では対象となったのか。	市販のソフトウェアを利用しており、ソフトウェアは別に調達していることから、本業務には含まれていない。また、グループウェアの実装規模としては、パソコン350台を対象としている。